

みんなのうちに
リデザイン、
まちなかも
リニューアル

内丸地区再整備を考える市民サロン
vol.6

みんなのうちに



今回のテーマ
中心市街地の使い方・つくり方

参加費無料

2024年 2月17日(土)

時間 14時~16時(開場13時30分)

会場 盛岡という星で BASE STATION

盛岡市菜園 1-8-15
パルクアベニュー・カワトク cube-II B1F

Guest

ひじ とおる
臂 徹

(株式会社内丸座 代表取締役)



大学院修了後、建設コンサルタント会社にて景観計画や都市計画に携わる。2011年に大槌町へ派遣され、復興計画策定業務の傍ら、町民主体のまちづくりに参画する。現在は複数の会社を運営しながら、大船渡市や島根県隠岐の島町など、中心市街地等に課題を有する地方都市において、都市や建築に関わる多様な役割を担っている。来春開業予定の「道の駅もりおか渋民」プロデューサー。



うちまるサロンについて

未来の盛岡はどうなっているといい？



内丸地区の一体再整備、50年に一度の一大プロジェクトの検討が始動しています。

内丸地区の官民関係者が一丸となって、令和4年3月には「内丸地区将来ビジョン」が策定され、令和4年度から、内丸地区再整備に向けてより具体化する「(仮称)内丸プラン」の検討を進めています。内丸は、官庁街はもとより、金融機関や企業の本社、商業施設が立地し、県都盛岡の行政・経済の中心であり、医療機関、文化施設等の多様な機能も集積し、この地で受け継がれてきた盛岡固有の歴史・文化や自然環境等の魅力資源とともに、都市のイメージを向上させ、北東北を牽引する役割を担っています。

内丸が変わるといことは、盛岡のまちなか全体が生まれ変わるといこと。

そんな使命感のもと、大切にしたい視点として、「盛岡の中心で、盛岡らしさとは？次の時代に残すべきもの、新たに果たすべき役割は何だろう？」を考えながら、エリアで一体的に再生し、創造的で魅力あるまちにリデザインすべく、検討を進めています。

市民のみならずにとっても、内丸は、県庁、市役所、裁判所(石割桜)など国庁舎、公会堂、警察署、銀行、大学病院、県民会館、テレビ局、新聞社、盛岡城跡公園、櫻山神社、中津川、さんさ踊りの中央通り…いろいろな魅力をもつ「盛岡の顔」です。

これからもずっと内丸が「盛岡の顔」であるために、中心市街地の都市再生のきっかけにするために、『みんなにとっての盛岡らしさ、内丸、そして将来への様々な期待の声を届けてほしい!』そんな思いで市民サロンを開催します。

うちまるサロン第6回は、中心市街地の中で愛着を感じる場所がどうあったらいいかを語り合い、これからの中心市街地の使い方・つくり方を探ります。

「内丸地区将来ビジョン」「内丸地区再整備基本計画((仮称)内丸プラン)中間とりまとめ」の内容は、盛岡市ホームページをご覧ください。



<https://www.city.morioka.iwate.jp/shisei/machizukuri/1039029/index.html>

「内丸地区将来ビジョン」

<https://www.city.morioka.iwate.jp/shisei/machizukuri/1040972/index.html>

「(仮称)内丸プラン」



開催概要

時間 2024年2月17日(土) 14時~16時
(開場13時30分)

会場 盛岡という星で BASE STATION
(盛岡市菜園1-8-15 パルクアベニュー・カワトク cube-II B1F)

参加費無料 定員 40名(先着順)



申込方法

QRコードを読み込み、申込サイトにアクセス。お名前、ご住所、メールアドレスを入力してください。

当日の流れ

みんなで中心市街地の使い方を考えましょう。

- ▼盛岡市から「(仮称)内丸プラン中間とりまとめ」報告
- ▼岩手県立大学の学生による中心市街地リサーチ報告
- ▼ゲストによるミニレクチャー
- ▼グループワーク

当日の様子は、会場の写真等を交えて市ホームページで公表予定です。

主催：盛岡市

問い合わせ先：盛岡市都市整備部都市計画課

TEL 019-601-2718 (ダイヤルイン) / FAX 019-637-1919 (代表)

E-mail toshikeikaku@city.morioka.iwate.jp